

大学等を通じたキャリア形成支援による 幼児教育の「職」の魅力向上・発信事業

令和5年度予算額（案） 1.2億円
（前年度予算額 1.3億円）

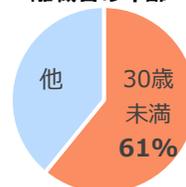


文部科学省

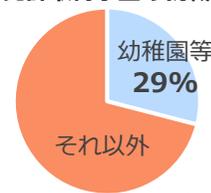
背景・課題

- **幼児期及び幼保小接続期の教育の質的向上の根幹を成す幼稚園教諭等の人材**については、養成校生の多くが他業種へ就職する、平均勤続年数が少ない、離職者の再就職が少ないなど、**人材の需要の高止まりに供給が追い付いていない**。
- このため、より多くの人材が幼児教育の道を志し、継続的に働き続けられる職場環境の中で体系的に資質能力を向上させていけるよう、また、幼稚園教諭免許保有者が円滑に復職できるよう、**総合的なキャリア形成支援の取組を実施する必要がある**。

R1年度 幼稚園教諭
離職者の年齢



R2年度幼稚園教諭
免許取得学生の就職先



※就職人数/免許取得件数

有効求人倍率の推移（年平均）

	H29	R3
全職種	1.35	1.03
幼稚園教諭	1.66	2.42
保育士	2.47	2.50

事業内容

地域の幼児教育を担う人材を輩出する大学等が拠点となり、**養成校入学前からの幼児教育の現場の魅力発信、学生・卒業生のキャリア形成支援や、離職者が現場に復帰するための支援等**を行う。また、各地域の事例を総合的に分析し、人材確保・定着に係る課題解決に向けた取組として必要な条件等を明らかにすることで、**幼児教育の「職」の魅力の向上**、ひいては人材確保の好循環を生み出すモデルの全国的な普及展開を目指す。

中高生 幼児教育の現場の魅力発信及び職業イメージの形成

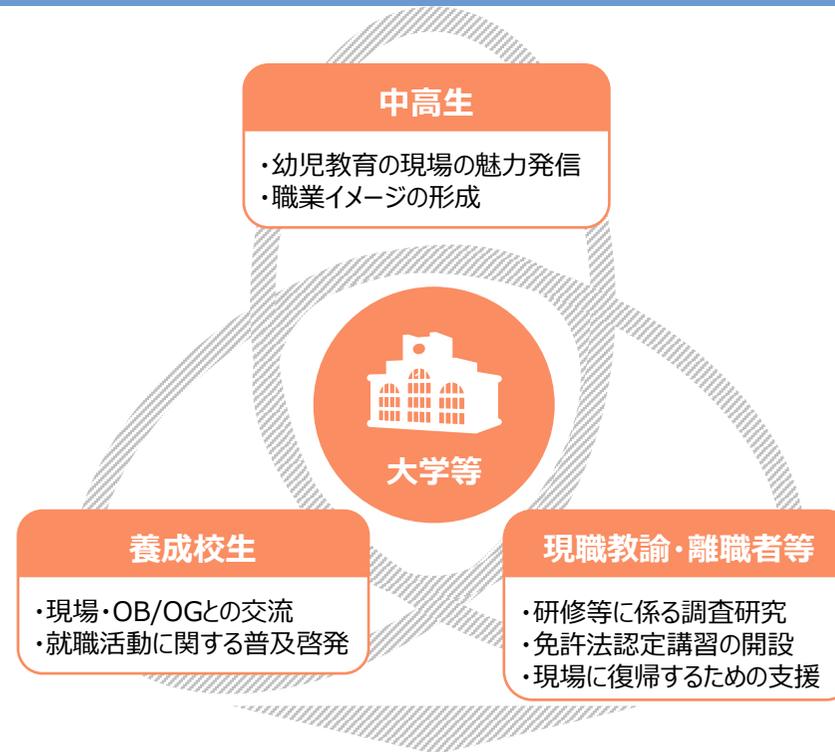
- ・ 幼児教育の現場体験、座談会等を通じた職業イメージの形成
- ・ アカデミックな知見を活用した講演等を通じた幼児教育の重要性及び魅力の発信

養成校生 保育者としてのキャリア観の形成支援及び就職に関する不安感の解消

- ・ ロールモデルを見つけ、なりたい保育者像を形成するための現場・OB/OGとの交流
- ・ ミスマッチ等を防ぐための適切な職業紹介事業の活用方法等に係る普及啓発

現職教諭・離職者等 現職教諭のキャリア形成及び復職に向けた支援

- ・ 体系的な現職研修の確保や教育に集中できる環境整備に関する調査研究
- ・ 大学・教育委員会による免許法認定講習の開設等
- ・ 幼児教育の現場を離れた人が円滑に復帰するための研修の提供



「職」の魅力向上と人材確保の好循環を実現

事業規模 1,000万円 9団体（1団体が8大学等の事業を総括することを想定）
200万円 16団体（免許法認定講習の開設等）

委託先 法人団体、大学等（自治体等含む）

事業イメージと今後のスケジュールについて（大学向け）

- 本事業において、文科省から事業取りまとめ団体に対し、大学等が実施する「職」の魅力向上と人材確保に資するモデル事業を委託予定。スキームは「事業イメージについて」のとおり。
- 大学等の事業の実施に当たっては、幼児教育の「職」の魅力向上・発信に資する取組及び人材確保に資する取組を積極的に実施していただきたいと考えている。

今後のスケジュールについて

公募開始	令和4年4月以降すみやか (予定。詳細な日程は未定)
大学における 事業開始	令和5年6月中(予定)
大学の 事業終了	令和6年2月末(予定)

(参考) 大学等を取りまとめる団体の公募時期については、3月10日公募締切、3月下旬決定の予定。

事業イメージについて

